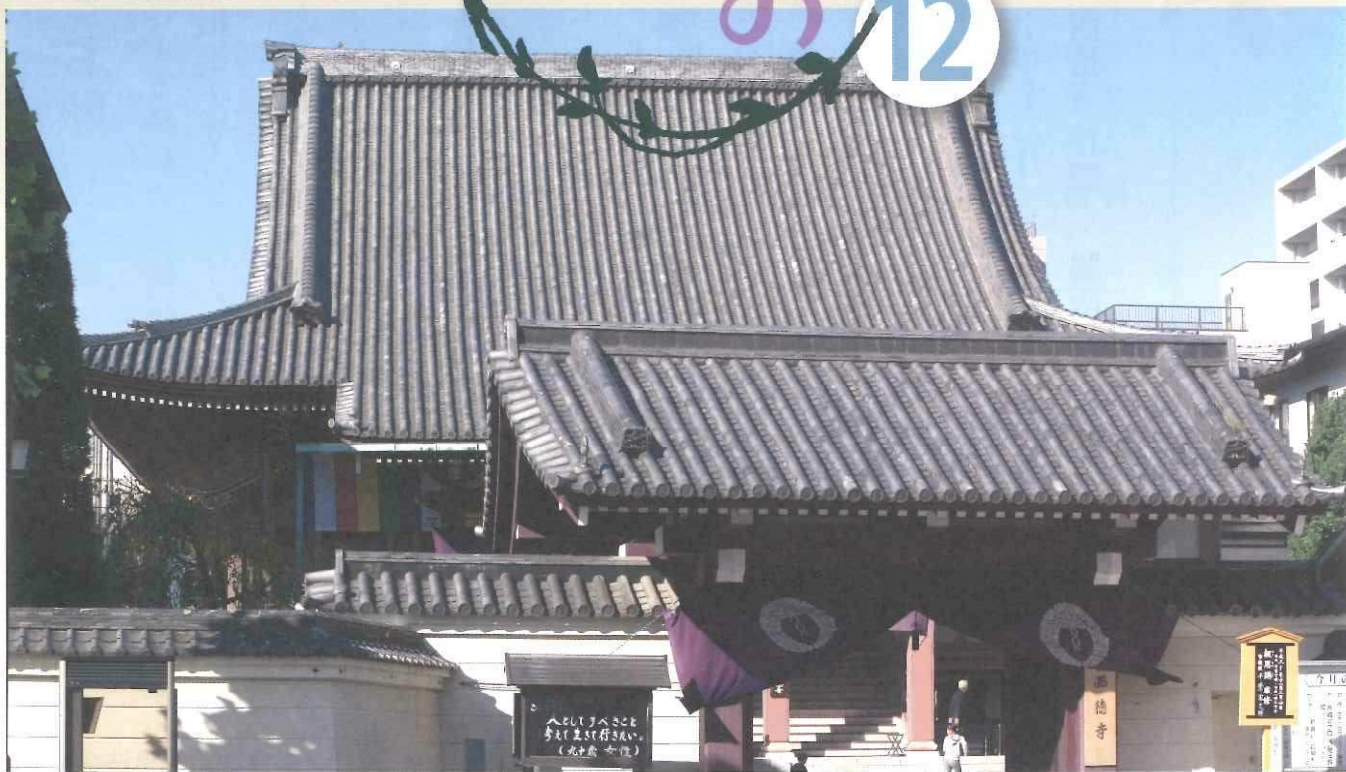


〒110-0012 東京都台東区竜泉 1-20-19
 発行所 真宗 佛光寺派 西徳寺
 TEL 03-3875-3351 FAX 03-3875-6796
 http://saitokuji.tobihiro.jp/
 発行人 脇阪 義幸
 印刷 日生印刷(株) 03-6863-3263



暮らしの中の仏教



せいぼほうよう しゆしやうえ
【歳暮法要と修正会のご案内】

西徳寺では大晦日に歳暮法要をお勤めします。「師走」という文字通りいつも以上に慌ただしい日々かと思えますが、ほんのひとときでも、今年一年を振り返る時間としてお過ごしいただければと思います。

そして、翌元旦には修正会をお勤めし、法要後には新年会を行います。職員手作りのおしるこをご用意しておりますので、お一人でも、ご家族揃ってでも是非お参りください。年末年始は西徳寺で過ごしましょう。

歳暮法要：12月31日(月) 15時から15時半(本堂)

修正会：1月 1日(火) 7時から7時半(本堂)

法要後新年会を開きます。いずれも予約は不要です。お気軽にお越しください。

今月の予定

1日(土) 午後3時15分

混声合唱団「エコー」練習

8日(土) 午後3時15分

混声合唱団「エコー」練習

午後6時

同行会「宗祖親鸞聖人」に聞く

法話 仲井 真裕

11日(火) 午後7時

仏教青年会報恩講

法話 井桁鳳雄師

12日(水) 午後1時半

婦人会聞法会

15日(土) 午後1時半

定例聞法会

午後3時半

評議員会定例役員会

19日(水) 午後1時半

「歎異抄」に聞く

講師 宗正元師

31日(月) 午後3時

歳暮法要



お詫びとお願い

「年賀状」による年頭のご挨拶は、失礼させていただきます。

大変勝手ながら、昨年より「えこお」誌上にて新年のご挨拶を申し上げ、「年賀状」による年頭のご挨拶は、失礼させて頂くことになりました。何卒、ご理解とご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

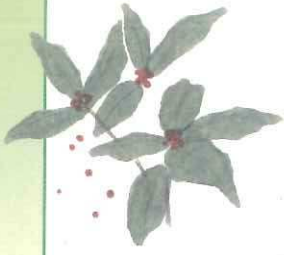
尚、本年中にご家族・有縁の方をお浄土におくられ、哀惜追慕の情一入でご越年されました皆様には、あらためて心よりお悔やみ申し上げます。

亡き人の深い願いに思いをいたされ、健康にご留意の上、心安らかにお過ごし頂きますようお願いいたします。

平成三十年十二月

西徳寺 住職

脇阪義幸



平成31年 1月～6月 西徳寺 年間行事予定

* 予定は変更する恐れがあります

1月

- 1日(火) 修正会
- 12日(土) 合唱団
- 16日(水) 『歎異抄』に聞く
- 19日(土) 定例聞法会 合唱団
- 20日(日) 評議員会新年会
- 22日(火) 仏教青年会
- 23日(水) 燈虹塾
- 26日(土) 同行会新年会
- 27日(日) 婦人会新年会

2月

- 9日(土) 同行会
- 10日(日)～11日(月) 仏教青年会研修旅行
- 16日(土) 定例聞法会
- 17日(日) 城南ブロック会聞法会
- 19日(火) 『歎異抄』に聞く
- 20日(水) 婦人会聞法会
- 24日(日) 城東ブロック会聞法会
- 26日(火) 仏教青年会座談会

3月

- 2日(土) 評議員会定例役員会
- 10日(日) 城北ブロック会聞法会
- 12日(火) 仏教青年会レクレーション
- 13日(水) 婦人会聞法会
- 15日(金) 『歎異抄』に聞く
- 16日(土) 定例聞法会
- 18日(月)～24日(日) 春季彼岸会
- 22日(金) 聖徳太子奉讃会・永代経法要
- 30日(土) 同行会修習式

4月

- 13日(土) 同行会総会
- 16日(火) 『歎異抄』に聞く
- 17日(水) 婦人会総会
- 20日(土) 定例聞法会
- 21日(日) 中央ブロック会総会・聞法会
- 23日(火) 仏教青年会総会

5月

- 11日(土) 同行会
- 15日(水) 婦人会聞法会
- 19日(日) 城南ブロック会百回記念大会
- 21日(火) 『歎異抄』に聞く
- 26日(日) 城西ブロック会総会・聞法会
- 28日(火) 仏教青年会

6月

- 1日(土) 評議員会定例役員会
- 8日(土) 同行会
- 9日(日) 城北ブロック会総会・聞法会
- 15日(土) 定例聞法会
- 16日(日) 評議員会総会
- 18日(火) 仏教青年会座談会
- 19日(水) 婦人会聞法会
- 23日(日) 城東ブロック会総会・聞法会
- 25日(火) 『歎異抄』に聞く



12月の山門の言葉

たった一つの「本当の自分」など存在しない。
人に見せる顔がすべて、「本当の自分」である。

作家 平野啓一郎



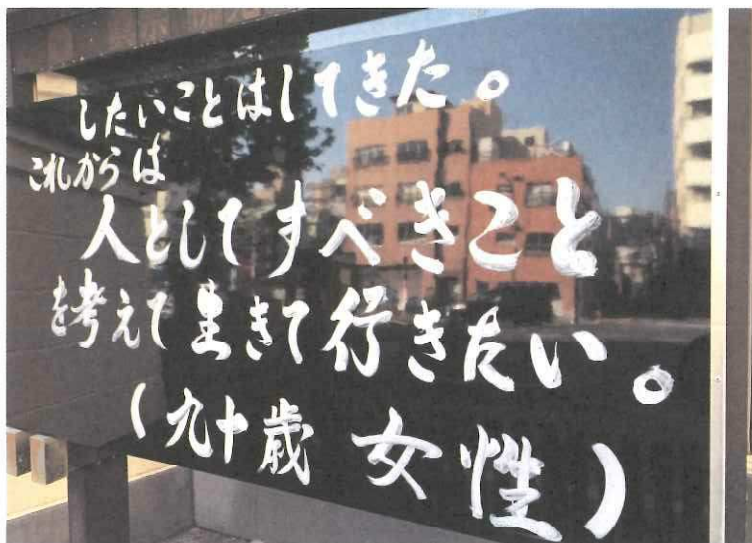
(プロフィール)
高橋 淳 新潟県生まれ、
36歳。城東ブロック会・混
声合唱団エコー・「えこお」
編集担当。趣味は電車に乗
ること。

(高橋 淳 記)

私たちは毎日人と関わって生きています。人によって態度を変える。感情的な気持ちを抑えつけようとする。そんな時にふと、「本当の私はこうではない」と感じる。

作家の平野氏は、これから生きていく中でたった一つの「本当の自分」を出せる場所など無いと説かれる。もし自分の部屋に閉じこもった時こそが「本当の自分」だとしても、誰かが作ってくれた食べ物を食べなければならぬように、私たちは人と関わって生きていくしかないのである。

ご縁という教えがある。その言葉からは、今の私は周りの人から成り立っているのだと教わる。好きな人はもちろん、苦手な人からも今の私が成り立っている。どんな場面が欠けても「本当の自分」にはならない。それはつまり、どんな時も「本当の自分」なのである。いろんな顔をする、その全てが私なのである。



11月に掲げた山門の言葉を
ご覧になった方は
どう感じたのかを、
お聞きしました。

私は
こう聞いた!!



「他人に迷惑をかけなければ」と、人生をわがままに生きてきたと自分は思う。頂いた命と人生を思うと、実にこれまでの人生を反省しなければと思う。

(63歳 男性)

90年間、本能に従って生きてこられたのだろうか。その中で、ご自身があるべき姿・理想とする姿を追求してきたのでしょうか。結果として、残りの人生を「人としてすべきこと」に注力して生きていくと決めたその姿勢には、只管頭が下がる思いである。言葉の端々から、年齢問わず幾つになっても、自己実現への弛まぬ努力を惜しまない強い決意が感じられる。心理学者のカール・ロジャーズが言う、「健全な人間は、人生に究極の目標を定め、その実現のために努力する存在である」という言葉を彷彿とさせる。

26歳の若輩である自分を考える。彼女がそうしてきたように、まずは本能に従い生きる。そして時間をかけて“人生の本質”を見抜く努力をしていく。自分にとって正解と思える「人としてすべきこと」を常に追究し生きていくために。

(26歳 男性)



クローズアップ西徳寺

11月3日(土)、4日(日)

報恩講

法話 千葉 憲文師 けんぶん

千葉布教使の大きな体格と大きな声によるご法話では、その体もその声も、「私」そのものを支えて下さる様々な縁によって成り立っており、その無数の縁をくぐって頂戴した「いのち」に、責任を持って生きることが仏さまから願われていると、教えて頂いたように思います。(大橋 伊知郎 記)



布教使 千葉憲文師



御伝文拝読 高橋淳



奉讃法座・竹内会長挨拶



ハンドベルベリーズ



ハンドベルサークル・メイリリィ

五ブロック主催・奉讃法座 「ハンドベルコンサート」

五ブロック主催で開かれたハンドベルコンサート。演奏者19名によって大小様々なベルから奏でられた音色は、100名を超える参詣者の心をあっという間に掴んでいました♪

その音色はまさに「天使のハーモニー」と言われる由縁そのもので、感動の一時を皆様と共有できたことを大変嬉しく思います。

ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました!

(大橋 伊知郎 記)

クローズアップ西徳寺

11月11日(日) 中央ブロック会聞法会

今回は特別講演として「振り込め詐欺の傾向と対策」について下谷警察署の方からお話していただきました。被害に遭われた実に8割の方が、自分は大丈夫と信じている人であるという衝撃の事実を知らされました。

法話では、いかに私たちの信じる事が曖昧で不確定であるか、人生を貫くような信心というのは、我々の心ではなく、どこまでも如来より賜るものだと教えていただきました。

次回は来年4月21日(日)、湯島天神梅香殿におきまして、開催予定です。大勢のご参加、役員一同心よりお待ちしております。(蓮井 邦宗 記)



10月28日 【城東ブロック報告】

- ・加藤会長からもお念仏の教えについてお話していただきました。
- ・「より良い人生を求めるその中に、煩惱が生じる。だから分からなくなる」と大谷顧問。

(高橋 淳 記)



10月21日 城南ブロック会

23名が参加され「三茶しゃれなあど」にて開催。脇阪住職より「当てにならない私を当てにして生きている人が帰る処がお浄土」とのお話を頂きました。

また津久田会長より来年5月19日には「城南100回記念大会」を西徳寺本堂にて開催する旨を報告させて頂きました。

(山崎 哲 記)



クローズアップ西徳寺

10月11日 とうこうじゅく 燈虹塾 第3回講演会「江戸文字～お話と実演～」

10月11日14時、今回も100名以上の方々に満堂。橘右之吉様に江戸文字の面白さを語って頂き、更には実演、しかも色紙をプレゼントという贅沢な内容だった。なかには娘が橘先生のファンであったことを亡くなった後に知り、西徳寺に駆け付けて下さったご門徒が居られた。愛娘の一文字を書いて頂き大切に持って帰られた。深いご縁を感じる会になった。



は娘が橘先生のファンであったことを亡くなった後に知り、西徳寺に駆け付けて下さったご門徒が居られた。愛娘の一文字を書いて頂き大切に持って帰られた。深いご縁を感じる会になった。

第4回講演会は来年1月23日、小唄の吉川明貴子様（西徳寺門徒）をお迎え致します。小唄の世界をご堪能下さい！

（燈虹塾事務局 山崎 哲）

えこお志お礼

北区 小山 光子 様

台東区 安井 高明 様

台東区 森下 幸雄 様

ご浄財を頂戴いたしましてありがとうございます。
ご芳名の掲載をもってお礼とさせていただきます。



アウトフォーカス

先日、世界遺産「那智大滝」を初めて訪れた。流れ落ちる水量も去ることながら、滝の落差も大きく強く印象に残った。

帰宅後、「那智原始林」も併せて世界遺産に登録されていることを知り、目に映る限りの光景に留まらないところまで大切にされていると感じた。

（大橋 伊知郎 記）



ホームページ

ゆうちょ銀行お振り込み口座
00120-0-80670 名義 西徳寺



Facebook